

組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University
発行：金沢大学教職員組合執行委員会
住所：金沢市角間町 角間内線2105
直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)
E-mail kanazawa@ku-union.org

2008年11月18日

通巻 1093号

この号の内容

| | |
|--------------------------------|----|
| 第20回全大教教研集会報告 | P1 |
| 教員免許状更新講習の講師を経験して・ 新支部委員長挨拶 | P2 |
| 女性部ニュース転載 | P3 |
| 共済よりのご案内 | P4 |

第20回全大教教研集会報告

9月13, 14, 15日 東京、電気通信大学



全大教教研集会テーマは、「第2期中期目標に向け、切り拓こう大学・高等教育の未来を」と題して開かれました。

今回参加した分科会は、「評価と査定昇給」「過半数を目指す組織づくりと組合活動の改善」に参加しました。

あなたは自分がどう評価されているか評価を知っていますか？と聞かれたら答えられませんので、最初の分科会は、「評価と査定昇給」に参加、東京大学、富山大学、岡山大学、新潟大学からレポートが出さ、そのほか神戸大学等の大学から報告がありました。金沢大学の現状がどうなっているのか全く掴めていない状況から比べれば、各組合が現状の評価方法、評価基準を大学側から手に入れていること、それを分析できている点に遅れを感じました。教員、事務職員、技術職員、看護師、検査技師など大学の多くの職種に渡ってこの制度が実施されているにもかかわらず、組合ではその評価の実態がつかめていません。各大学では評価調査票を本人記入のうえ評価者と面談を行い、評価されるシステムが多く取り入れられています。その方法が良いか、悪いかは別として明らかに遅れている感じがあります。

個人的には、業務の評価は必要だと思いますが、評価する側も評価される側も十分に訓練されていない状況で一気に進むのは疑念を感じる部分もあるが、やらなければ何も始まらないと感じています。

2日目以降は、長年組合が取り組んでいる「過半数を目指す組織づくりと組合活動の改善」に参加しました。分科会では信州、電通大、静岡、大阪、岡

山、鹿児島、名古屋それぞれの大学からレポートが出されました。各大学の現状も金沢とほぼ同じ状況で現状維持から若干増の単組が多く組織拡大の難しさが浮き彫りになっています。病院を持つ大学では、金沢大学同様に7:1看護体制に伴う大量採用を機に拡大運動を行いました。拡大できたところは、もともと看護師の組合員が多いところや組合員が少ないながらも中心的活動をされる看護師の方がいる大学で拡大が進んでいました。また京都大学のように大学事務局が組合のオリエンテーション参加を認めているところもあり、そういったところでは新人組合員を拡大できていました。金沢大学でも、看護師のオリエンテーションで組合案内をなんとか行っておりますが、十分にできていないのが現実です。

レポートの中では、信州大学から「なぜ組合は嫌われるのか」のレポートもあり、組合組織のあり方や大学内での組合の役割や組合員の考え方が、法人化後変わっていることに組合が対応できていないのかもしれないと感じました。かといって、このまま組合が衰退するわけには行かないと感じています。最近のニュースで話題になった偽装派遣の問題や店長＝管理職として残業代をカットする過剰なまでに人件費の削減に走るのが企業努力とされている現状を見ると、雇用される側もちゃんと知識を持たなければならぬし、それを監視する役割をもつところが必要であると思う。働くことは生活、年金、医療に深く関係すること、長い人生の基礎になる大切な部分の監視役としても組合の役割は大きいのではないかと思います。(Y)



65回定期大会は11月15日(土)角間自然科学5号館で開催され、熱心な討議を経、2007年度総括・決算、2008年度方針・予算を決定し、新年度の活動が開始されました。詳細は次号にてお知らせいたします。

会場にてつくしんぼ保育園より新園舎建設資金の募金の訴えがあり、代議員・オブザーバー・役員の皆様が協力して下さいました。ありがとうございました。会場での募金額は14603円でした。お礼申し上げます。来年度着工に向けて引き続きご協力のほどをお願いいたします。

8月、教員免許状更新講習の講師を経験して

平成19年6月、改正教育職員免許法が成立し、平成21年4月から教員免許更新制が始まる。この制度は、「教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身につけることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得る」ことを目的としている。直接的には「教育改革」を政権の重要施策のひとつとした安倍首相時、内閣におかれた「教育再生会議」での議論から実現化されてしまった制度である。この改革で、幼小中高のほとんどの現職教員は、10年ごとに教員免許状を更新するための合計30時間の講習を受け、修了認定を受けなければならなくなった。定められた期間内に試験に合格し、修了認定がなされない場合、免許状は失効するため、受講者から不安・不満の声が非常に多い制度である。試行として全国各地で行われたその講習の一部分を、私は金大と能登で担当した。

先進国ではほとんど他に例がないといわれるこの免許更新システムの根本的な問題点をいくつか挙げてみよう。まず、教員の身分に関する点である。そもそも教員は次世代を育成するという大きな使命を負っている。教育実践に携わる教員の身分を安定させないと教育という大事業に誠実に取り組むことなど出来ない。この点はユネスコ「教員の地位に関する勧告」にも謳われている通りである。免許更新システムは教員の正当な地位保障を根底から切り崩そうとしたといえる。内容面でいえば、講習を担当する講師は、受講者の普

段の仕事ぶりを知らない。講師が合格か不合格かを判断するのは受講者の勤務状況から切り離された、講習をもとにした試験内容からである。私が担当した部分は必修であったため、文科省から内容に関するガイドラインが示されており、工夫できる余地が少なかった点も問題として指摘したい。

日教組はもとより、受講者のほとんどはこの制度自体に反対しているため、講師は精神的に大きなプレッシャーを感じながら講義をする。今年は試行期間のため、受講料は無料だったが、来年以降は3万円程度を受講者が負担する。多忙化している普段の仕事に加えての有料の受講である。講師がどんなに講義内容を工夫しても不満が出るだろう。

講師側の状況をもう少し書けば、講義のない夏は研究者にとって研究のかき入れ時だ。8月は成績評価の作業を終えれば、あとは1年のうちで唯一じっくりと研究に取り組みめる期間だったが、今年はそうはいかなかった。結局、夏休みもとれず、9月は学校教育学類独自の教育実習指導もあるため、あっという間に後期がはじまってしまった。来年以降も毎年8月に講習を担当させられ、貴重な研究期間が外部の仕事に食われるのかと思うと気が重い。そうでなくとも職場は組織再編の過程で疲弊しており、さらに年々多忙化するばかりだ。私は2年前に就職したばかりだが、院生時代、研究を続けたいと願い、多大なエネルギーを注いできたのはこんな外部からの委託事業を請け負うためではない。ああ、書いているうちにまた情けない気持ちになってきた。

(学校教育学類 土井妙子)

要求の声は常にあげないといけない

医学系四分会委員長 中谷 壽男

10月29日病院の組合員を増やす、非常勤職員へのボーナスへの問題などを話し合った四分会大会を終えて、11月9日秋の親睦バーベキューで英気を養い、11月15日には定期大会で角間まで自転車で行って、病院問題、任期制や給与問題、非常勤職員問題、附属学校問題、広報活動の問題などを話し合っ、家路について、考えたが・・・。

学長以下の大学経営人(この表現が適切なのか、どうかは知りませんが)は、多くの資料を元に、大学の経営を考えているのでしょが、そのような視点からといってすべて良いわけではないでしょう。予算から見ると、常勤を増やせない、非常勤職員にボーナスは出せないなどと言うことになるからと言って、それをそのまま受け入れてはいけません。無理かもしれないが、常に要求することで、経営人も頭をしぼることになるのでは。甘いようでも、誰かが常に声をあげていかないと、経営人は忘れて、自分達の経営方法でいいと思ってしまふのでは(文科省の方へは常に向いているでしょうか)。そこで、誰が声をあげるかですが、やはり組合と言うことになります。一人一人が意見をのべてもなかなか届き難い上に回答もないでしょう。多くの人の意見を集約して、組合として意見を述べるのが、最善でしょう。

疲れた頭で、医療人になろうとする学生と教職員の保健学類は敷地内禁煙なのに、吸い殻が門や玄関に捨てられているのを見ると、人に何かを納得させ行動させることの難しさを感じてしまいます。

皆さん、頑張りましょう。

就任にあたって

角間北支部委員長 武田 公子

角間北支部執行委員長を仰せつかりました武田です。大学の法人化や学域再編のなかで、いわゆる「雑務」が怒濤のように押し寄せているような気がします。そうした中で少しでも教職員の負担軽減が図れるような方策があればなあと常々考えております。組合役員は初めてで、「名ばかり委員長」になるかもしれませんがよろしくお願いたします。



セクシュアル・ハラスメントビデオ学習会

～パワー・ハラスメント 働きやすい職場づくりを目指して～

社会や職場をとりまく環境の変化にともない、パワーハラスメント（パワハラ）が最近、目だって言われるようになってきました。

職場環境を良くしていくためにも、今回は「パワーハラスメントとは何か」についてのビデオ学習会を下記のように行います。

仕事上での男女間や上司・部下の何気ない会話でも、しっかり相手への思いやりを大切に、人権や尊厳を守り、働く意欲を傷つけないようにしたいものです。

多数のご参加をお待ちしています。

職場のみなさん！！どうぞ誘い合って、ぜひ、来て下さい

日 時：11月27日（木）昼休み 12:00-12:45

場 所：角間組合事務所 お弁当準備します。

組合員は無料、未組合員の方は500円



12月12日（金）女性部大会を開催します。2008年度の女性部役員を募集しています。どなたでも参加できます！ ご一緒に学習・交流&職場改善しませんか？

学長・人事課長昼食懇談会に参加して

13日昼に学長と人事課長を囲む昼食会が開催されました。参加者は多岐にわたり、19名で、会場一杯に埋まりました。

中村学長から自家製野菜の差し入れがありました！ さつまいも、里芋、柿です。さつまいもは、紫芋、案納いも、紅さつまいの3種類です。学長によると、畑の手入れと収穫がストレス解消によい、とのことでした。紫芋は組合の長谷川さんが茹でてくださったので、お弁当の前にはいただきました。

お弁当を開けると同時に、新しい中期計画に向けて、学長がお考えになる金沢大学の将来の方向性について伺いました。学長は、所信表明に尽きるとのことでした。つまり、「我が国ベスト10大学を目指すこと」、「次世代の優秀な人材を育成すること」、「世界的な教育研究の拠点となること」、「リージョナルセンターとして機能すること」、そして「法人としての自主的・自律的な運営を行うこと」を挙げていらっしゃいました。さらに、国大協、中教審を加えた3つを考慮するそうです。そして、運営交付金が毎年減らされている状況下では、科研費の間接経費、その他の競争的資金獲得件数を増やすことで補填しなければならない、とおっしゃっていました。

次に、非常勤職員の方から、パートには経験や知識も要求され一生懸命働いている人が少なからずいるけれども、待遇が十分ではないという問題が出されました。

また、学校教育学類の方から、教員免許更新制に関わる免許状更新講習が制度的に破綻しているにもかかわらず、講習担当教員に矛先が向けられるし、講習の準備等で多忙化を余儀なくされ研究時間がないという問題が提出されました。（裏面につづく）



これに対し、学長からは、現場からの意見をまとめ国大協などに訴えていくことと、e-learningで対応することが提案されました。ただし、e-learningについては全ての分野にはあてはまらないのではないかなどの意見が出席者から出されました。

昼食会は終了の13:00まであっという間に過ぎ、時間が足りないほどでした。十分な意見交換はもてなかったかもしれませんが、金沢大学憲章では、金沢大学を「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」と位置付けています。競争的資金を獲得する努力は必要ですが、他方で一時的な資金に頼ることなく、誰もが教育・研究を行える制度的環境を高め維持する努力も同時に必要だろう、と当たり前のことですが思いました。来年も引き続き学長と人事課長を囲んでの昼食会を開催する予定です。(YS)

＜組合有志からのお知らせ＞

お一人様へのご案内

現在、シングルライフを楽しまれている方々へ呼びかけます。

最近、一人は気楽だけど、ちょっと楽しい仲間や友人がほしいとの声が寄せられていました。そこで、第1回を下記のように企画しました。野遊会と環境美化、社会見学を兼ねて内灘海岸に集みましょう。

素敵な出会いがあるかもしれません。なくても愉快的な仲間たちを目指して、これからの考える会です。

ぜひ、関心のある方、興味がある方はアイデアを持ちより、まずはいらしてください。終了後は駅前周辺の居酒屋にて飲み会も予定しています。

- 日 時 11月22日(土) 昼12時
- 集合場所 北鉄浅野川線「地下プラットホーム」改札前(金沢駅前東口近く)
- 目的 内灘海岸散策クリーンキャンペーン後内灘の歴史を少しお勉強します。
- 持ち物 食べ物、アルコール、ゴミ袋、軍手
- 申込先 国際学類 鶴岡 裕 (264-5781) 気軽にお問合わせ下さい

共済よりのご案内



年末調整申請の時期です。控除証明は、ご自宅に共済より直接送付済みです。ご確認ください。火災保険が控除されなくなって！

これまで火災保険や、交通傷害保険が「損害保険料」として控除をうけることができましたが、昨年からは地震保険のみが控除の対象となりました。(これまでお手元に届いていた証明書類が届いていないかと思いますが)

これは、「税法」が改悪され、多くの国民が災害に備え加入している火災保険などを控除対象からはずし、税負担を重くしたことによるものです。政府は、庶民のこんなささやかな減税をもけすってしまいました。保険料等は上がり率は下がりますが収入は少なくなるばかりです！

活動日誌

| | | | | | | | | | | | | | |
|------|----------|----------|----------------------|--------|--------|------|----------|----------|-------|----------------|-------------|-----------|-----------|
| 30日 | 29日 | 23日 | 21日 | 17日 | 9日 | 8日 | 29日 | 25日 | 18日 | 12日 | 12日 | 6日 | 2日 |
| 四役会議 | 第3回執行委員会 | 第3回執行委員会 | 女性部「世界の仲間を囲む会(ベトナム)」 | 女性部役員会 | 女性部役員会 | 学長挨拶 | 第2回執行委員会 | 第1回執行委員会 | ト比較検討 | 女性部「パート法アンケート」 | 08年度役員選挙開票日 | 「教研集会」電通大 | 「教研集会」電通大 |
| | | | | | | | | | | | | | |

きりとりせん
金沢大学教職員組合 加入申込書

ふりがな _____ 申込日 年 月 日

氏名 _____ (男・女) 生年月日 年 月 日

部局名 _____ 職場 _____ 内線 _____

職種 _____

連絡先 電話 _____

E-mail _____ (職場・個人用)

記載された個人情報、組合が適切に管理し、組合員名簿に記載する他、組合からの各種ご案内に利用させていただきます。